

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和6年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	日本国憲法に保障された基本的人権を基調とし、これにかかわる同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決を目指して全市民的な人権教育を進めることを目的とする。
事業の名称	人権教育推進事業
事業費 （市補助金）	890,332 円 (324,000 円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決のため、講演会や啓発を実施。
事業実施期日	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	◆全綾部市人権教育研究集会開催（11月11日） 講演「言葉の責任、ネットの被害者・加害者にならないために～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～」 スマイリーキクチ 様 公演 綾部高校ダンス部 参加人数 453人 ◆人権教育講演会（2月18日） 講演「あーよかったな あなたがいて～つながりと感動 そして笑顔～」 講師 仲島 正教 様（教育サポーター） 参加人数 333人 ◆広報啓発紙「人推協だより」の発行（全戸配布） ◆その他 ・組織の拡大強化〔個人会員及び加入団体〕 ・啓発活動の充実 ・部落解放・人権政策確立に向けての連携強化
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	全市人研をはじめとする当協議会の取組により、各種団体でも積極的な研修や啓発が推進され、多様な意識レベルが存在しているものの、差別解消に向けて大きく前進することが期待できた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和6年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会
(単位 円)

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	市補助金	324,000円	324,000円	綾部市
	会費	400,000円	420,300円	団体会費 @1,000円×282口 個人会費 @300円×461口
	雑収入	705円	2円	預金利子
	繰越金	207,295円	207,295円	前年度からの繰越
	合計	932,000円	951,597円	
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	旅費	1,000円	0円	
	通信事務費	50,000円	46,172円	郵便料
	消耗品費	82,000円	17,450円	PPC用紙、封筒 等
	部会助成費	50,000円	50,000円	部会助成
	事業費	730,000円	770,710円	啓発事業 140,344円 全市人研 320,768円 人権教育講演会 62,226円 人推協だより 116,878円 リーダー研修会 10,494円 各地域啓発活動費 120,000円
	負担金	6,000円	6,000円	部落解放・人権政策確立要求綾部実行委員会、市民憲章推進協議会
	予備費	13,000円	0円	
合計	932,000円	890,332円		
差引	0円	61,265円		